

たいし 議会だより

第163号

発行／太子町議会 編集／議会広報特別委員会

平成30年6月定例会で決まったこと

p 1 ～ p 2

3 議員が 町政を問う (一般質問)

p 3 ～ p 4

議会のうごき

p 4

過日の大阪北部地震、西日本豪雨災害において被災された皆様方に
心より御見舞いと哀悼の意を表します。 太子町議会議員一同

質 疑

● 一般会計

会 計 名	補 正 額	補正後の総額
一般会計	2462万6千円	48億4391万9千円
介護保険	529万2千円	11億9605万8千円

30年度 補正予算

6月定例会 まいごんを決定しました

第2回定例会は、6月1日に招集され、14日まで
の14日間にわたって開かれました。

今定例会では、30年度補正予算をはじめ、条例改正などについて審議され、すべての議案を全員異議なく可決しました。一般質問には、3人の議員が登壇し、活発な議論が交わされました。



質 疑

● 介護保険

問 事業者が限定される状況の中、見積もり等の徴収の際、近隣市町村の状況を含めて、価格の低減を図りながら契約を行っている。

問 電算システム変更で、経費削減の努力は。

答 事業者が限定される状況の中、見積もり等の徴収の際、近隣市町村の状況を含めて、価格の低減を図りながら契約を行っている。

問 今回のシステム改修により保険料への影響はあるのか。

答 国の補助金と一般会計からの繰入金により行うもので、保険料に影響はない。

条 例

● 税条例等中改正の件

質 疑

問 住民税での住民への影響は。

答 850万円までは影響はないが、2021年1月1日から住民税所得割が、給与収入900万円以上1万5千円、1千万円以上2万5千円を超える。

850万円を超える対象者は、370名。納税義務者の3・6%が、増加する可能性がある。

諮問

●人権擁護委員の候補者の推薦について意見を求める件

次の方を全会一致で適任と認めました。

井上芳子氏

【任期】平成31年1月1日から2年間。

その他

●太子町・富田林市一般旅券の申請受理及び交付等に関する事務の委託に関する規約の一部変更に関する協議について

質疑

問 申請交付状況は。

答 平成29年度の富田林市窓口での新規申請

件数は360件で、パスポートセンターでは85件。平成27年から29年度の3か年平均は、352件。全体の8割ぐらいが、富田林市の窓口で行われている。

問 大阪府証紙の廃止により、このパスポート事務以外に影響のある事業はあるのか。

答 教員免許や運転免許証の更新、車庫証明で手数料として大阪府証紙が使われているが、本町の事務事業での影響はない。



富田林市役所1階の申請窓口

●大阪広域水道企業団の共同処理する事務の変更及びこれに伴う大阪広域水道企業団規約の変更に関する協議について

質疑

問 統合協議される能勢町が、5年後の統合となった理由は。

答 統合により高料金対策の地方交付税が措置されなくなる可能性が高く、府の補助金を活用し5年間の準備期間を設けて、豊能町と会計を統合する予定。

問 統合に対する補助制度は。

答 府の補助制度があり、広域化事業等運営基盤強化事業として国から府、府から水道事業体へ交付され、統合後、翌年度より10年間補助され、7団体が活用される。

●大阪広域水道企業団協議議員

指名推薦により議員に選ばれました。

阪口 寛

第2回定例会 審議結果一覧表

件名	審議結果	羽山 茂男	森田 忠彦	辻本 馨	村井 浩二	阪口 寛	西田いく子	山田 強	寺町 幸雄	田中 祐二	建石 良明	中村 直幸
税条例中改正の専決処分の件	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
国民健康保険条例中改正の専決処分の件	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
太子町・富田林市一般旅券の申請受理及び交付等に関する事務の委託に関する規約の一部変更に関する協議について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
大阪広域水道企業団の共同処理する事務の変更及びこれに伴う大阪広域水道企業団規約の変更に関する協議について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
税条例等中改正の件	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
一般会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
介護保険特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
人権擁護委員の候補者の推薦について意見を求める件	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

各議員の審議結果 ○賛成 ●反対 —議長

次の定例会は、9月に開催されます。ぜひ、傍聴にお越しください。

日程については、ホームページ、広報無線でお知らせします。

議員の香典・弔電の自粛、挨拶状を廃止しています

太子町議会では、公職選挙法の趣旨を尊重する立場から、町民の皆様への弔事に際しまして議員個人の香典等の自粛、挨拶状の廃止を申し合わせています。皆様方のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

まちづくりの 進め方について

田中 祐一 議員

問 太子町観光まちづくりビジョンが昨年の3月に策定された。私も策定委員会の一員で、会議では各委員から意見、活発な提案があったと記憶している。その後4月には竹内街道が日本遺産と認定される等の追い風も吹いている。ビジョン策定後の具体的な取り組みは？

また政友クラブで岐阜市を研修訪問した際に、岐阜駅で私達を迎えてくれたのが黄金の信長像だった。太子町においても聖徳太子没後1400年を迎えようとしている。その時に聖徳太子像や、それに類するような象徴的なものがあればと考えるが、町としての考えは？

答 今から3年後の2021年に聖徳太子没後1400年の節目の年を迎える。それと竹内街道の日本遺産のそ

れぞれの関連事業等を重点メニューとして位置づけ、取り組みを進めていく。竹内街道に關しては、昨年度は空き家のリノベーションまちづくりとして古民家再生や不動産専門家を招いた町歩き、住民ワークショップを実施してきた。さらに外国人向けに日本遺産を紹介するホームページやパンフレットの作成、そして小中学生を対象に日本遺産の理解を深めてもらう為の学習プランレットの作成等も計画している。

聖徳太子没後1400年に関して、今年度、講演会・勉強会の開催を予定、さらに関連事業を具体化する為の実行委員会の設立を予定しており、その中で提案された太子像の作製はもとより、様々な意見やアイデア等を頂きながら、住民の皆様と共に進めて参りたい。

問 昨秋に、新しい住宅セーフティネット法が施行されている。この制度は、民間の空き家・空き室を活用して高齢者、低所得者、子育て世帯等の住宅確保を要配慮者の入居を拒まない賃貸住宅登録制度で、入居希望者の便宜を図ると共に、登録住宅の改修費や家賃の保証もされるようだ。この制度に対して太子町としてどう取り組んでいくのか？

答 本町としては、賃貸人に対して情報を周知すると共に、登録に向けた働きかけを行う。

また子育て世帯等が、住宅を借りやすくするマイホーム借り上げ制度との連携や、空き家バンクの設置等により、住宅セーフティネット機能の強化に寄与したい。

役場の駐車場を どう確保するのか

西田いく子 議員

問 生涯学習施設建設問題に対する付帯決議に「駐車場の確保」があった。これまで払った役場駐車場賃料、算出方法は、借り続けることが適正なのか。負担軽減の為に用地確保の努力を。

生涯学習施設は、将来を展望し、建設されるもの。何度も言うが「住民の声」を聴かずに進めるべきではない。

町長は3月議会で「生涯学習施設建設調査特別委員会での審議の中、我々が示した計画案についても再度議論をして頂き、修正する箇所があるならば、検討もさせて頂きます」と答弁している。

3月に調査研究費が予算化された。「公民館の建替えは待ったなし」「いい施設をつくる」と言う一致点で、前にすすめることが、町長には求められるのではないか。

答 借地料は、平成4から29年度までで約6千万円。固定資産税評価額に一定の率を乗じて算出している。売買の意思についての確認を行ってはきている。

早期実現を望んでいる私の気持ちにやささも変わりが無い。

生涯学習施設は、老朽化した公民館の建て替えだけではなく、現図書室の改善も含めた施設として、住民が主体的に学び、交流を深めていける場として整備するもの。私の提案をしている建設案が最有力地であるところも思っているが、議会が示した対案と双方を比較検討し、特別委員会と議論を重ねていきたい。

Q生活困窮者へ 丁寧な対応を

問 高齢者と障がい者世帯で、生活保護世帯が増加している中、政

府は、生活保護の切り捨てを進めようとしている。身体に何らかの不自由を感じておられる高齢者が、富田林にまで出かけて申請手続きをしなければならぬのか。丁寧な対応を。

答 本町では、本人の状況に配慮しながら、子ども家庭センターへの連絡を行っており、負担がないよう自宅に訪問するなど対応している。本町的生活保護数は、4月現在75世帯130人、高齢者世帯は31世帯(単身高齢世帯数28世帯)。生活困窮者が厳しい生活を強いられることがないよう、今後も子ども家庭センターと連携をとりながら支援を進めたい。

要望

補聴器の方が会話に困らないよう、河南町役場窓口にあるような磁気ループを太子町にも設置を。

空家対策の促進を

阪口 寛 議員

問 昨年、太子町空家等対策計画が策定された。パブリックコメントの結果、人口減対策や町の活性化など空家の利活用の進め方、空家対策をまちづくりはどう位置付けているのか。情報交流のために、条例制定や担当課の設置、空家バンクの設置は。利活用促進のため、住宅改修の補助制度の拡充は。今年度、協議会を設置するが、時期と内容は。

答 本町の空家等の対策は、老朽化した危険な空家等の「危険除去」の課題と空家等の発生防止・減少の「予防対策」、「利活用」の3点を有機的に連動させる。空家全体のうち、町外所有者が50%、10年以上の空家が57.7%、所有者の27.6%が売却したいとの調査結果があり、適切に流通する取り組みが必要

である。パブリックコメントでは4件の意見があった。流通促進のため、空家バンクは有効と考え、担当課の地域整備課で調査研究をしている。空家住宅の改修補助は、交付金の活用や、補助金を活用した事業を考えている。協議会は近日中に立ち上げる。

Q 学校給食の充実を

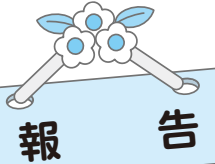
問 2005年に食育基本法が成立したが、町の学校給食の経過と、食育にどう生かしているのか。地元食材の活用、生産者との交流は図られているのか。

全国で学校給食の保護者負担を軽減する制度が広がり、無償化する自治体は83市町村という調査もある。また、二人目は半額、三人目は無料などの形で保護者負担を減らす自治体

もある。憲法26条は「義務教育は、これを無償とする」とあるが、無料は授業料と教科書に限られている。文科省の「子どもの学習費調査」では、副教材費、実習材料費、修学旅行費など公立小学校で年間約10万円。学校給食費は約4割を占めている。千早赤阪村は、小学生月1000円、中学生月1500円の補助がある。本町として、給食費の無償化、助成についての見解は。

答 「食育指導計画」などを毎年策定。目標を立てて食育を推進している。衛生管理を徹底し、「太子町の給食はおいしい」と好評。地場産の活用で、地域の自然や文化、産業の理解を深めている。給食費の無償化は、保護者負担となっている食材費総額、約6200万円の財源確保は困難。

議会のうごき



表彰

大阪府知事より「憲法記念日知事表彰」（地方自治功労者）を授与されました。

（10年以上）

森田 忠彦 議員



表彰状を授与される
森田議員

生涯学習施設建設調査特別委員会

改めて候補地を選考し、比較・検討した上で建設候補地の確定へ

6月28日「第13回生涯なし、住民の思いを受け学習施設建設調査特別委員会」が開催されました。望んでいるのは町も議会

6月5日に議長から町も同じ思い「少しでも長に對し、特別委員会で前に進むことが必要であ

決まった『生涯学習施設建設の対案について』役検討して進めたい」「公

場前私有地での建設案を、対案として取り扱っ総合コンサルタントへの

ていただきますよう」申し入れを行い、6月13日 委員からは「点数化す

に町長から議長に對し、るための項目について意見を見を言う場があるのか」

『生涯学習施設建設案の対案について』『議会の「住民にどの時点で意見を聴くのか」などの質問

案として決定されましたはありました、コンサ調査研究方法についてお

伺い致したく、私をはじめが、同意されました。今後7月中に業者を選

め関係職員の生涯学習施設建設調査特別委員会へ定し、12月中に建設候補

の出席を求めます」と回答がありました。地が確定できるよう進め

ていければと考えているとの説明がありました。

28日、町当局からは「生涯学習施設建設は待った